保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 3月 20日

事業所名 放課後等デイサービス ぽけっと

保護者等数(児童数) 30 回収数 25 割合 83.3 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	_	子どもの活動等のスペースが十分に確保されて いるか	25	0	0		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	4	0		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置な どバリアフリー化の配慮が適切になされている か	23	2	0		
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*Iが作成されているか	22	3	0		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫され ているか	23	2	0	毎回楽しみにしていま す。	年間カレンダーによる行事の計画、集団活動(音楽療法、運動療育等)、個別の活動などマンネリ化しないよう年間を通して様々な活動を取り入れていきます。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がい のない子どもと活動する機会があるか	9	13	3		
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	2	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解がで きているか	22	3	0	自分でできることが増 えているので、成長を 感じる。	今後も、連絡帳への記入、ライン 公式アカウントによる活動状況 の報告、送迎時における保護者 等との情報交換は引き続き続け ていき、共通理解を深めていきま す。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の 支援が行われているか	18	6	-	参考になることが多 く、助かっている。	同上
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等 により保護者同士の連携が支援されているか	4	12	9	コロナ禍で、難しいと 思う。	令和5年度には保護者会や、「子育てサロン(仮称)」にて保護者同士、保護者とスタッフとの話し合い・語り合いの場を再開・新設していく予定です。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	6	0		

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	0	o	お迎え時の口頭での 連絡、ラインでの情報 伝達有り難いです。	今後も、連絡帳への記入、ライン 公式アカウントによる活動状況 の報告、送迎時における保護者 等との情報交換は引き続き続け ていき、共通理解を深めていきま す。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や 行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自 己評価の結果を子どもや保護者に対して発信し ているか	22	3	0		
	14	個人情報に十分注意しているか	22	3	0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症 対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明さ れているか	19	6	0		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	9	0		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	24	1	0	毎回楽しみにしていま す。	事業所内での活動中および帰 宅時に笑顔で過ごせることので きるような支援を継続していきま す。
	18	事業所の支援に満足しているか	24	ı	0	いつもありがとうござ います。 ラインでの連絡のやり 取りが助かっていま す。 お迎え時、い つも横について、帰り もお見送りありがとう ございます。	今後も、連絡帳への記入、ライン 公式アカウントによる活動状況 の報告、送迎時における保護者 等との情報交換は引き続き続け ていき、共通理解を深めていきま す。

^{*} I 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

^{*2} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。